

大阪工業大学 應援團 團報

忍 押

題字：伊藤富雄学長

発行所 大阪工業大学 應援團 発行責任者 熊田達哉 編集責任者 荒川直樹 大阪市旭区大宮5丁目16番1号 TEL (06) 952-3131

團報第二十三号

祝 入 学

第二十六代團長挨拶

大阪工業大学 應援團

團長 熊田達哉



大学歌

竹友 藤風 作詞 信時 潔 作曲



新入生の皆さん、入学おめでとう。皆さんは、これからの四年間の大学生活というものをどの様に考えていますか。

私としては、大学に入ったのだから適当に遊ぼうなどというモラトリアム的な考えはやめて、この四年間、しっかりと学んでいってほしい。そもそもこれ程多くの人間が大学に来る、しかも今では高校は義務教育化すべきだ、といわれるようになってきているという事は、とりもなおさず社会がそれだけ複雑化、多様化してきている証拠なのだから、それだけ学ぶことが増えてきている訳です。

一昔前なら大学生というのは一種の特権階級でした。そして、当時の大学生はそれだけの物を身につけてきました。しかし今はどうでしょう。何となく適当に、適当に大学生活を過ごし、社会に出れば卒業している様子は、社会に出たら、会社に入ったらからの長い研修期間がそれを象徴しています。しかもその研修期間に何を学んできたか、本当に一から、挨拶から教えていく、というこの実態は正に嘆かわしいものです。

次に、近年、アルバイトをする学生が多いように思いますが、これが即ち良い事ではないとは言えません。毎日学校が終わってからの勉強、となるとかなり問題がある様に思えます。大学は、やはり勉強する所であるから、毎日バイトをしていて、疲れてきて、学校を休む。すると授業が分からなくなる。ただでさえ面白くない授業が分からなくなると、尚更面白くなくなると、授業に出て来なくなったりします。こんなことでは、折角大学に来ているのにも高い授業料を払って来ているのに、何にもなりません。これは極論では有りますが、案外、高学年に多い例です。確かにバイトにより得られる技術もあります。そして、金も得られますが、しかし、大学で得るものというものが余りにも寂しい。そんなことなら、いつその事、会社に入ってしまう

の方が良いのではないかと、思います。又、逆に勉強一本という生活も確かに良いでしょう。しかし、青春時代にそれだけでは、何か物足りないように思えます。つまり、私は、大学四年間の青春ただ中、何をすべきか、何が出来るのかを考えて欲しい。勉強もいいでいい、アルバイトもいいでいい、しかし、この時期、人間形成の一番の場であると思います。ある程度の行動は、自分一人で決定できるようにするのです。人間形成とは、私は人とのつながりの中で養われていくものだと思います。そこで一つの方法としてクラブ活動に参加される事を勧めます。

クラブに入ると、たくさんの先輩が居て、色々面倒を見てくれますし、又、横の広がりも、同じ学科だけでなく、異なった学科の人と付き合いが本当に広くなります。その中で、生涯の友を見つけだせるかも知れないし、自分の考えと全く違った考えの人と出会える事もあります。又、他方、体力を身につけたり、協調性、統率力、積極性など心身の鍛錬にもなり、物事を大きな範囲で見つめる事も出来るようになります。クラブによる拘束が大きい、と考えている諸君もあるでしょうが、これも物は考えようで、時間などというものは作り出していけばいくらでも、と迄はいかなくても、ある程度は作り出せるものなので、から、消極的にならずに積極的にやってみてほしい。

最後に一〇%の力で生活するのにも一〇%で生活するの、時間は四年間なのです。どうせなら、精一杯過ごし、青春を謳歌して戴きた。必ずや、諸君を向上させ、大きな財産となるであらう。諸君の健康と大阪工業大学の益の発展を祈ります。

新入生諸君、入学おめでとう。授業が始まって一ヶ月余り、大学にもそろそろ慣れて来た頃だと思います。四年間の大学生活という長い旅ですが、うかうかして居ると何もしないのにおつという間に過ぎて終ります。諸君の今後の生活に資するため、例年言っていることですが、思うところの若干を記します。

私達教師は、諸君が社会に出た場合大人として職業を持って生活できる様に、必要な諸事を諸君に伝えるのが仕事です。我々の大学は工科大学ですから、諸君の職業は工学関係の仕事が大部分を占めることになるでしょう。工学関係の仕事は、文科系の仕事と違って、自然科学に基づき量的に厳密な因果関係の上に成立しています。それ故、その理解と適用のためにはどうしても数学的な取扱が必要となり、順を追って段階を踏んで習得してゆかねばなりません。工科大学の大学が、文科系のものに比べて大変忙しいゆえんです。

しかし一方で、大人として送り出された諸君は、全ての面で自分の責任で多くの事を決定し遂行しなければならぬ立場に立たされます。自分の生活を自分で律することが大人として生活する必要条

件です。従って大学四年間は、工学の習得と同時に生活を自律できるための訓練の期間であると言えます。大学は本来高校校に出席を強制しません。出欠が自由であるのは、諸君の自分自身に対して責任をとると言う責任に期待し、他者からの強制による生活のリズムでなく、諸君自身の、自分の方法による生活のリズムを確立することを望むからです。残念ながら、近來大学を高校の延長としか考えて居ない諸君が増えて居る様に思われます。自分で自分を律する習慣を身につけるべく努力される事を期待します。

もう一つ、忙しい諸君には時々しんどい事でしょうが、できるだけ本を読んで欲しいのです。個人の体験は一生を通じても限られて居る場合どうしても見方が一面的になって居ます。違った立場から物事を眺められるには個人的体験を補う想像力が必要です。想像力を養い他の人の意見を聴く、その最良の方法は読書です。この大学生活の間にはできるだけ本を読み、物事を多面的に看る力を養って頂くことを願って終りいたします。

新入生諸君、御入学おめでとう。諸君は、それぞれに希望と不安を抱きながら、大阪工業大学に入学されたことと思えます。そこで、諸君の先輩として、自分の体験から一言述べさせて戴きます。

卒業して、社会人となった今、大学生活を振り返ってみてよかったです。これは、四年間応援団を続けたという事です。応援団の活動範囲は、多方面にわたっているため、友人も多くできました。又、応援団や他クラブの先輩方と接する機会が多く、その都度いろいろと御教訓戴いたことが、大学の講義で学んだことより役に立っており、大変よかったですと感謝しています。

それと、まがりなりにも四年間最後まで続けたということが、自身にとって大変自信となりました。大学生活で、一番大切なことは、大学における学問ですが、それと同等にクラブ活動等を通して学ぶことも大切だと思います。新入生諸君には、是非応援団を含めクラブ活動に参加し、大学の勉強だけでは学べないことを多く学んで身につけて戴きたい。そして、また、一度やり始めたならば、つらいこと等もあると思いますが、四年間最後まで続けることを望みたい。きっと得ることがあるはず

最後に、新入生諸君の健康を祈ります。

大阪工業大学 應援團

顧問 梶川友義

新入生諸君、入学おめでとう。

授業が始まって一ヶ月余り、大学にもそろそろ慣れて来た頃だと思います。四年間の大学生活という長い旅ですが、うかうかして居ると何もしないのにおつという間に過ぎて終ります。諸君の今後の生活に資するため、例年言っていることですが、思うところの若干を記します。

私達教師は、諸君が社会に出た場合大人として職業を持って生活できる様に、必要な諸事を諸君に伝えるのが仕事です。我々の大学は工科大学ですから、諸君の職業は工学関係の仕事が大部分を占めることになるでしょう。工学関係の仕事は、文科系の仕事と違って、自然科学に基づき量的に厳密な因果関係の上に成立しています。それ故、その理解と適用のためにはどうしても数学的な取扱が必要となり、順を追って段階を踏んで習得してゆかねばなりません。工科大学の大学が、文科系のものに比べて大変忙しいゆえんです。

しかし一方で、大人として送り出された諸君は、全ての面で自分の責任で多くの事を決定し遂行しなければならぬ立場に立たされます。自分の生活を自分で律することが大人として生活する必要条

件です。従って大学四年間は、工学の習得と同時に生活を自律できるための訓練の期間であると言えます。大学は本来高校校に出席を強制しません。出欠が自由であるのは、諸君の自分自身に対して責任をとると言う責任に期待し、他者からの強制による生活のリズムでなく、諸君自身の、自分の方法による生活のリズムを確立することを望むからです。残念ながら、近來大学を高校の延長としか考えて居ない諸君が増えて居る様に思われます。自分で自分を律する習慣を身につけるべく努力される事を期待します。

もう一つ、忙しい諸君には時々しんどい事でしょうが、できるだけ本を読んで欲しいのです。個人の体験は一生を通じても限られて居る場合どうしても見方が一面的になって居ます。違った立場から物事を眺められるには個人的体験を補う想像力が必要です。想像力を養い他の人の意見を聴く、その最良の方法は読書です。この大学生活の間にはできるだけ本を読み、物事を多面的に看る力を養って頂くことを願って終りいたします。

新入生諸君、御入学おめでとう。諸君は、それぞれに希望と不安を抱きながら、大阪工業大学に入学されたことと思えます。そこで、諸君の先輩として、自分の体験から一言述べさせて戴きます。

卒業して、社会人となった今、大学生活を振り返ってみてよかったです。これは、四年間応援団を続けたという事です。応援団の活動範囲は、多方面にわたっているため、友人も多くできました。又、応援団や他クラブの先輩方と接する機会が多く、その都度いろいろと御教訓戴いたことが、大学の講義で学んだことより役に立っており、大変よかったですと感謝しています。

それと、まがりなりにも四年間最後まで続けたということが、自身にとって大変自信となりました。大学生活で、一番大切なことは、大学における学問ですが、それと同等にクラブ活動等を通して学ぶことも大切だと思います。新入生諸君には、是非応援団を含めクラブ活動に参加し、大学の勉強だけでは学べないことを多く学んで身につけて戴きたい。そして、また、一度やり始めたならば、つらいこと等もあると思いますが、四年間最後まで続けることを望みたい。きっと得ることがあるはず

最後に、新入生諸君の健康を祈ります。

大阪工業大学 應援團 O B 会

会計担当 三崎圭三

定食の店

善味

テレホンカード有ります

TEA ROOM

まるぐりっと

PHONE (954) 9478

日替り「おめん定食」

お好み焼他

おめん

(小宴会に持ってこいの店)

営業時間：午後6時—午前2時迄

中宮4丁目 高速道路下 TEL 954-6477

幸寿司

TEL 954-9306

二階座敷

卒研各クラブのコンパ忘年会

新年会に御利用下さい。

和洋酒・食料品

田中酒店

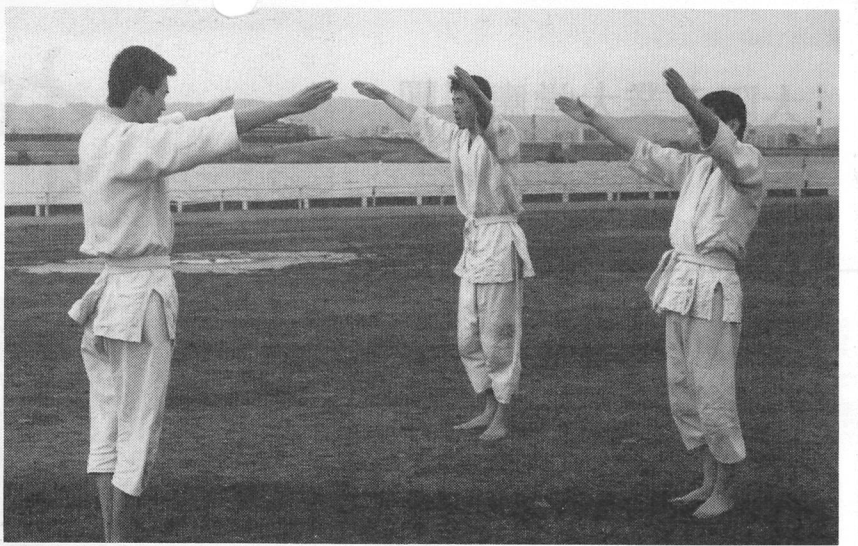
大阪市旭区大宮3丁目1番41号 電話06(951)2953番 大宮神社西

御食事後

ブレンドコーヒースービス

グリル ぎゅうたけ 中宮バス停

定休日 木曜日



春期合宿を終えて

期間 三月十八日〜二十六日
 場所 工大六十周年記念館

昭和六十三年度大阪工業大学応援団の春期合宿は、昨年度と同様に工大六十周年記念館で行われた。まず、応援団の合宿というものがどういう目的をもって行われるかを紹介しよう。

一、基礎体力の養成
 一、リーダーの型や振りの習得
 一、団員としての自覚を再認識する。
 一、団の結束を強める
 一、規律、礼節の徹底

というようなものが上げられる。これらの目的の達成のために一日一日を一生懸命に励むのである。

おおまかに、午前五時半起床に始まり、早朝稽古、朝食、稽古、昼食、稽古、夕食、入浴、ミーティング、午後十時消灯といった内容で一日が過ぎて行く、もう少し詳細を述べると、稽古に関しては合宿前半を基礎体力づくり中心で

一年をふり返って

二回生 川原保則

自分は、工大に入學した時は、特に何のクラブにも入らないつもりだった。だから、ある朝に勧誘された時は、今までの「応援団」というイメージもあったので、どしたら入らないで済むか、というところばかり考えていた。

ところが、いざ入ってみると、最初に思っていたような、恐い雰囲気ではなく、割といい所だという感じがわかった。初めの内は、学生服を着ていくことや、挨拶をすることなどに少し抵抗があったが、それも月日がたつにつれ、平気になってきた。

夏休みの終わりに、合宿があった。最初の三日間は、河川敷で稽古をしたが、その時点で、足の裏がぼろぼろになり、この先やっけていけるか心配になった。淡路島の方に行っただけで、早朝・朝・昼と稽古をして、足の痛みもあり、少し辛かった。それでも食事の後に休憩があったのが救い

体育会各部試合予定

- | | |
|-----------|---|
| ボクシング部 | 近畿学生ボクシングリーグ戦 (於・龍谷大学体育館) |
| | 六月十二日(日) 対 立命館 |
| | 六月十八日(土) 対 阪大 |
| | その他には、体育系クラブの試合の観戦や、文化系クラブの演奏会の鑑賞に行ったり、他クラブの新入生歓迎会や幹部交代式などに出席したりもして、けっこう楽しい一年だった。 |
| 空手道部 | 七月三日(日) 全日本学生空手道個人選手権大会及び東西対抗戦 (於・大阪市立中央体育館) |
| | 六月五日(日) 不動禅少林寺拳法部 |
| | 六月五日(日) 不動禅少林寺拳法部 (於・工大第二体育館第三練習場) |
| バスケットボール部 | 六月六日(月) 西日本学生バスケット |
| | 六月十二日(日) 対 経大 |
| | 六月十八日(土) 対 産大 |
| 硬式野球部 | 六月四日(土) 対 桃大 (於・工大コート) |
| | 六月九日(木) 対 産大 (於・産大コート) |

た事は団員個々に向上心を植えつけると共に団員同志をより親密にしてくれる。更に、合宿で養った生活態度は、大学を卒業して就職した後にもきつと役に立つものだろうし、人間と人間、男と男同志の気持ちのふれあいを感じ、学ぶ事によって、一生涯の友を作ったり将来の人のつき合い方などが身につくであろう。

前述での厳しい一面とは反対に合宿でも、買い出しに行ったり自由な時間を設けることができ、又、合宿最後の打ち上げのときには、無礼講となり、合宿を全団員一丸となって終えたという喜びで、夜の一時を飲んで騒いで過すのである。

以上、合宿について簡単に述べたが、最後に、今回の合宿も一人の負傷者もなく無事終了したことを御報告致します。総務部より。

活動結果報告 (昨年度)

- | | |
|-------------|---|
| 昭和六十二年 四月一日 | 硬式野球部応援 奉幸近畿大学野球一部リーグ戦 (於・日生球場) |
| 四月二十五日 | ボクシング部応援 ボクシング部定期戦 対 近大II部 (於・工大第二体育館) |
| 六月四日 | 硬式野球部応援 奉幸近畿大学野球二部入替戦 (於・日生球場) |
| 六月六日 | クラシックギター部鑑賞 大阪工業大学クラシックギター部・大谷女子大学ギター部合同独奏演奏会 (於・工大六十周年記念館) |
| 六月十三日 | ウインドアンサンブル部鑑賞 サマーコンサートインザペーラス (於・工大六十周年記念館) |
| 六月二十七日 | 新入生歓迎会 (於・大東洋) |
| 九月六日~九月十五日 | 夏季合宿 (於・淡路島) |
| 十月三日 | 第二十三回音楽祭 (於・森ノ宮青少年会館) |
| 十一月二十四日 | 第十五回学内素人日本拳法大会 後援・参加 (於・工大第二体育館) |
| 十一月二日 | 総合演武祭 共催 ビア・パーティイ 主催 (於・工大東中庭) |
| 十一月四・五日 | 硬式野球部応援 秋季近畿大学野球二部入替戦 (於・日生球場) |
| 十二月四日 | クラシックギター部鑑賞 第十九回定期演奏会 (於・森ノ宮青少年会館) |
| 十二月八日 | 演劇部鑑賞 ザ・ノイズオブラジゴ (於・工大六十周年記念館) |
| 十二月十一日 | マンドリン部鑑賞 第二十四回定期演奏会 (於・大阪郵便貯金ホール) |
| 十二月二十二日 | クラシックギター部鑑賞 第十五回定期演奏会 (於・森ノ宮ビロイホール) |
| 十二月二十三日 | ラグビー部応援 関西大学ラグビーフットボール秋季リーグ戦 (於・吉祥院グラウンド) |
| 十一月二十三日 | 上方落語研究部鑑賞 第三十一回大岡寄席 (於・コスモ証券ホール) |
| 十一月二十四日 | 卒業式参加 三月十九日 (於・城北研修センター) |

募 集 !!

應援團本部員

我々應援團では、幅広く活動するため学年を問わず団員を募集しています。

詳細は、應援團本部員又は、團室(部室センター4F)迄
大阪工業大学應援團本部

木のかおりのコーヒーハウス

TOGETSU

工大東門通り
 大阪市旭区中宮5丁目5-18
 TEL 06-953-7613
 AM8:00~PM10:00

和洋酒・食料品・御菓子

みよじや

TEL(951)6365
 大阪市旭区中宮4丁目15番15号
 日曜日・定休日

創業80年 高級美術・贈答品・記念品

田中陶器(株)

大阪・千林 ☎951-4247

パチンコ アレパチ パチスロ

大丸会館

新装開店
 2F ビリヤード
 大工大生のアイドル

大阪工大正門前通り TEL 952-2854

馬仔

1F 喫茶・軽食
 TEL 954-5556
 =喫茶オールナイト営業=
 2F 麻雀 才一ル動
 TEL 954-9328